

あなたのモヤモヤも教えてね!

# モヤモヤ委員会

## 総集編

名張市男女共同参画つうしん（2023年8月号～2025年2月号）に掲載した「モヤモヤ委員会」第1回～第8回をまとめました！

### 第1回 話し相手のパートナーどう呼ぶか問題

対等な意味あいでも失礼のない言葉を使いたいし、みんなの好きな人が異性とは限らない……あなたならどう呼ぶ？



「言葉だけの問題」「深い意味はない」という人もいるかもしれませんが。しかし固定的なジェンダー観が言葉に含まれる場合、気づかぬうちに相手を疎外していることがあります。普段の何気ない会話にこそ、多様な性、多様なライフスタイルを認め合う「言葉」を使いたいものです。ピッタリな呼び方ってどのようなものがあるでしょう。一緒に考えていきませんか。

### 第2回 レディースデーは男性差別なのか問題

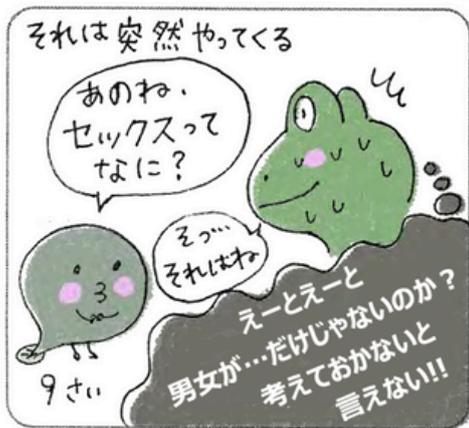
ある属性の人だけ割引だと、当てはまらない人は損した気分……これって差別？ 普段の生活の中で、「差別」と「区別」の違いって難しくな～い？



レディースデーは企業の工夫の範囲であり、差別とは言い切れないようです。多様な性への認識が広がる中で、性別での割引は少なくなっていくかもしれませんね。また、鉄道会社がつ作った女性専用車両は、混みあう場所で性犯罪が多発することへの対策であり、性犯罪の撲滅とともに解消されるといいのですが。これって差別？ 差別じゃない？ 一緒に考えていきませんか。

## 第3回 家庭での性教育、ドギマギ問題

性教育って重要！ところで今の大人たち、性の話は「恥ずかしいこと」という空気の中で育ちましたよね。その恥ずかしさを克服するの、大変じゃない!?



「どう伝えたらいいかわからない」「学校に任せたらいいのでは」……そんな声も聞こえてきそうです。しかし、家庭で、社会で、大人が古い認識のままでは、無意識に子どもの人権を踏みにじってしまうかもしれません。大人こそ性教育について学びたい。子どもや孫と一緒に、レッツ性教育♪

## 第4回 「だれでもトイレ」を考える

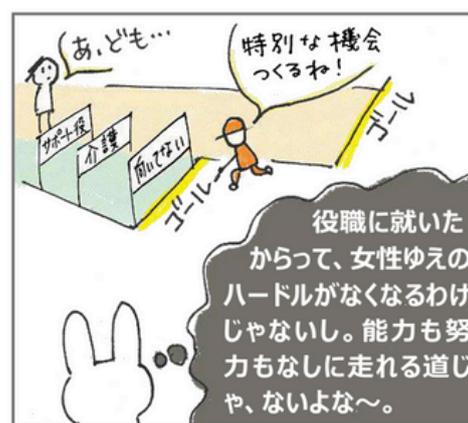
いろんな人がいるからトイレの性別なくせばいいじゃない。そんな意見の人もいます。ただ、女性専用・男性専用をなくすことは本当に多様なのかな??



西洋の公衆トイレは、防犯のために個室の足元が見える設計も多いそうです。日本のトイレに慣れていると、足が見えるなんて恥ずかしいような……。また、ニューヨークではオールジェンダートイレが増えていて、イギリスでは今後男女別を作らなきゃダメと決まったそう。トイレ、奥深い！誰もが安心して利用できるトイレってどんなのでしょうか？

## 第5回 女性は「優遇されている」のか問題

女性のリーダーが増えるのは素晴らしいこと！ その「女性活躍」が叫ばれる一方で、「逆差別だ」「本人の努力もなしに」という説が出てくるみたいだけど……本当かな？



ポジティブ・アクションの一面しか見ていないと、「そんなのずるい」ってなるかもしれません。自分の目の前にハードルがないと、他の人に立ちはだかるハードルは、大変見えにくいものだったりもします。見えないハードルにも気づき合いつつ、多様性や公平性に満ちた職場や社会をつくるために、一緒に考えてみませんか！

## 第6回 「制服」はどこへ向かうのか問題

明確に「男女」デザインだと苦しむ人がいるから、制服の多様化が盛んです。けど、限りなく多様な性別に制服は対応できる？「多様性」のある「同じ服」って迷宮っぽくない？

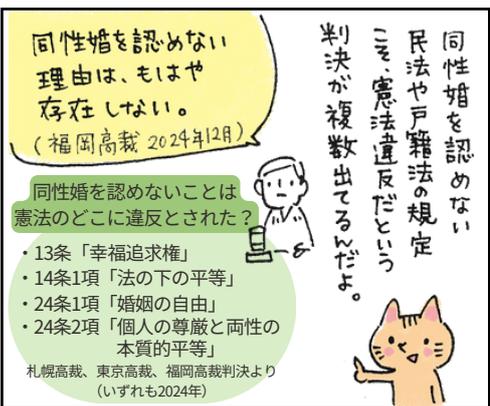


制服にはもともと賛否両論がありますよね。ただ、着ることがツライ、そのために学校や職場に行けない…という人がいるならば、みんなで考えていかなきゃです。公立の中高での私服登校も広がっています。「制服を着ても私服を着てもいいよ」というのが本当の「選べる」かもしれない。あなたは何がベターだと思う？一緒に考えてみませんか？

### 第8回 同性婚は憲法違反なのか問題



「日本国憲法は国の根本を定めていますが、憲法を変えなければ同性婚はできません」という説ってホント?



裁判の判決からも、民法や戸籍法の改正が求められているのではないのでしょうか。

同性カップルやその子どもは、結婚した家族に与えられる法的保護、社会保障上の権利や給付から排除されています。例えば、パートナーや子どもが病気になっても介護休暇を取得できず、家族として健康保険でカバーもされない。パートナーの死亡退職金は支給されず、二人で築いた財産の相続も認められない……などです。

### 第7回 親戚の集まり、大丈夫か問題



「宴会のときに、立って働くのは女性ばかりとか...。みたいなこと、結婚や出産をしないといけないと肩身が狭い...。」



上の場面はほんの一例ですが、不用意な言動が、誰かにとって「心ない一言」、「居づらい場面」になる場合があります。

いろいろな人が集まる時こそ、「〇〇が普通」で大丈夫かな? 次世代にジェンダーの思い込みを植え付けていないかな? と、ひと呼吸して考えたいものです。

そして「その用事、交代するよ」とか「私は私」とか「いろんな生き方があっていい」って誰かが言えたら、変わっていくこともあるのではないのでしょうか!